

B.1.1.529 系統（オミクロン株）が主流である間の当該株の特徴を踏まえた感染者の発生場所毎の濃厚接触者の特定及び行動制限並びに積極的疫学調査の実施について

新旧対照表

旧（令和4年3月24日付け保ワ第1205号、令和4年6月10日付け一部改正）	新（令和4年8月3日付け一部改正）
<p>【本文】</p> <p>1 感染者の発生場所毎の濃厚接触者の特定と行動制限について</p> <p>（1）同一世帯内で感染者が発生した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同一世帯内で感染者が発生した場合は～（略）。 ・ 特定された濃厚接触者の待機期間は、当該感染者の発症日（当該感染者が無症状（無症状病原体保有者）の場合は検体採取日）又は当該感染者の発症等により住居内で感染対策を講じた日のいずれか遅い方を0日目として、<u>7日間（8日目解除）</u>とする（※1）が、<u>4日目及び5日目</u>の抗原定性検査キットを用いた検査（※2）で陰性を確認した場合は、社会機能維持者であるか否かに関わらず、<u>5日目から解除を可能とする</u>。また、この場合における解除の判断を個別に保健所に確認することは要しない。 ・ 上記いずれの場合であっても、<u>7日間</u>が経過するまでは、検温など自身による健康状態の確認や、高齢者や基礎疾患を有する者等感染した場合に重症化リスクの高い方（以下「ハイリスク者」という。）との接触やハイリスク者が多く入所・入院する高齢者・障害児者施設や医療機関（以下「ハイリスク施設」という。）への不要不急の訪問（※3）、感染リスクの高い場所の利用や会食等を避け、マスクを着用すること等の感染対策を<u>求めることとする</u>。 <p>（2）事業所等（（3）、（4）及び（5）の施設を除く）で感染者が発生した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健所等による一律の～（略）。 ・ 感染者が発生した場合に、事業所等においては、状況に応じて以下のとおり自主的な感染対策の徹底をお願いする。 <p>➤ 同一世帯内以外の事業所等で感染者と接触があったことのみを理</p>	<p>【本文】</p> <p>1 感染者の発生場所毎の濃厚接触者の特定と行動制限について</p> <p>（1）同一世帯内で感染者が発生した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同一世帯内で感染者が発生した場合は～（略）。 ・ 特定された濃厚接触者の待機期間は、当該感染者の発症日（当該感染者が無症状（無症状病原体保有者）の場合は検体採取日）又は当該感染者の発症等により住居内で感染対策を講じた日のいずれか遅い方を0日目として、<u>5日間（6日目解除）</u>とする（※1）が、<u>2日目及び3日目</u>の抗原定性検査キットを用いた検査（※2）で陰性を確認した場合は、社会機能維持者であるか否かに関わらず、<u>3日目から解除を可能とする</u>。また、この場合における解除の判断を個別に保健所に確認することは要しない。 ・ 上記いずれの場合であっても、<u>一定の発症リスクは残存することから</u>、<u>7日間</u>が経過するまでは、検温など自身による健康状態の確認や、高齢者や基礎疾患を有する者等感染した場合に重症化リスクの高い方（以下「ハイリスク者」という。）との接触やハイリスク者が多く入所・入院する高齢者・障害児者施設や医療機関（以下「ハイリスク施設」という。）への不要不急の訪問（※3）、感染リスクの高い場所の利用や会食等を避け、マスクを着用すること等の感染対策の<u>徹底</u>を求めることとする。 <p>（2）事業所等（（3）、（4）及び（5）の施設を除く）で感染者が発生した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健所等による一律の～（略）。 ・ 感染者が発生した場合に、事業所等においては、状況に応じて以下のとおり自主的な感染対策の徹底をお願いする。 <p>➤ 同一世帯内以外の事業所等で感染者と接触があったことのみを理</p>

<p>由として、～（略）。</p> <p>➤ <u>事業所等で感染者と接触（※）があった者については、必要に応じて接触者 PCR 検査センター等での受検を推奨すること。</u></p> <p>➤ 事業所等で感染者と接触（※）があった者のうち、会話の際にマスクを着用していないなど感染対策を行わずに飲食を共にした者等は、<u>一定期間（例えば、5 日間の待機に加えて自主的に検査など）の外出自粛を含めた感染拡大防止対策をとること。</u></p> <p>・ 感染状況等に応じて、～（略）。</p> <p>※ 「新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領」（国立感染症研究所）を踏まえた感染者の感染可能期間（発症 2 日前～）の接触</p> <p>（3）ハイリスク者（高齢者や基礎疾患を有する者等感染した場合に重症化リスクの高い方）が多く入所・入院・通所する高齢者・障害児者施設や医療機関で感染者が発生した場合同一世帯内で感染者が発生した場合</p> <p>・ 保健所等による迅速な積極的疫学調査を実施し、濃厚接触者の特定・行動制限及び当該ハイリスク施設内の感染対策の助言を行うこととする。なお、通所施設等で一斉検査を実施する場合は、濃厚接触者の特定を<u>行わないが</u>、検査結果が判明するまでの間、待機とすること。</p> <p>・ 特定された濃厚接触者の待機期間は、最終曝露日（感染者との最終接触等）から<u>7 日間（8 日目解除）</u>とするが、<u>4 日目及び 5 日目</u>の抗原定性検査キットを用いた検査（（1）の※ 2 参照）で陰性を確認した場合は、社会機能維持者であるか否かに関わらず、<u>6 日目</u>から解除を可能とする。また、この場合における解除の判断を個別に保健所に確認することは要しない。</p> <p>・ 上記いずれの場合であっても、7 日間が経過するまでは、検温など自身による健康状態の確認や、ハイリスク者との接触やハイリスク施設への</p>	<p>由として、～（略）。</p> <p>➤ <u>（削除）</u></p> <p>➤ 事業所等で感染者と接触（※）があった者のうち、会話（<u>大声や飛沫が飛ぶ会話を想定</u>）の際にマスクを着用していないなど感染対策を行わずに飲食を共にした者等は、<u>一定期間の外出自粛を含めた感染拡大防止対策（例えば、5 日間の待機や自主的な検査など）を促すこと。</u></p> <p>・ 感染状況等に応じて、～（略）。</p> <p>※ 「新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領」（国立感染症研究所）を踏まえた感染者の感染可能期間（発症 2 日前～）の接触</p> <p>（3）ハイリスク者（高齢者や基礎疾患を有する者等感染した場合に重症化リスクの高い方）が多く入所・入院・通所する高齢者・障害児者施設や医療機関で感染者が発生した場合同一世帯内で感染者が発生した場合</p> <p>・ 保健所等による迅速な積極的疫学調査を実施し、濃厚接触者の特定・行動制限及び当該ハイリスク施設内の感染対策の助言を行うこととする。なお、通所施設等で一斉検査を実施する場合は、濃厚接触者の特定を<u>行わなくとも差し支えないが</u>、検査結果が判明するまでの間、待機とすること。</p> <p>・ 特定された濃厚接触者の待機期間は、最終曝露日（感染者との最終接触等）から<u>5 日間（6 日目解除）</u>とするが、<u>2 日目及び 3 日目</u>の抗原定性検査キットを用いた検査（（1）の※ 2 参照）で陰性を確認した場合は、社会機能維持者であるか否かに関わらず、<u>3 日目</u>から解除を可能とする。また、この場合における解除の判断を個別に保健所に確認することは要しない。</p> <p>・ 上記いずれの場合であっても、<u>一定の発症リスクは残存することから</u>、7 日間が経過するまでは、検温など自身による健康状態の確認や、ハイ</p>
---	---

不要不急の訪問（（１）の※３参照）、感染リスクの高い場所の利用や会食等を避け、マスクを着用すること等の感染対策を求めることとする。

（４）保育所（地域型保育事業所及び認可外保育施設を含む）、幼稚園、認定こども園、特別支援学校、放課後児童クラブ、児童・生徒を対象とした学習塾及びスポーツクラブ（以下「保育所等」という。）で感染者が発生した場合

- ・ 保健所等による一律の～（略）。
- ・ 感染者が発生した場合に、保育所等においては、状況に応じて以下のとおり自主的な感染対策の徹底をお願いする。

➤ クラス単位等の全員を検査対象とする保育 PCR 検査を受検し、受検者については検査結果が判明するまでの間、待機を推奨すること。
なお、保育所等で感染者と接触（※）があった者のうち、会話の際にマスクを着用していないなど感染対策を行わずに飲食を共にした者等は、一定期間（例えば、5 日間の待機に加えて自主的に検査など）の外出自粛を含めた感染拡大防止対策をとること。

➤ 保育所等で感染者と接触（※）があった者は、接触のあった最後の日から一定の期間（目安として7日間）はハイリスク者との接触やハイリスク施設への訪問、不特定多数の者が集まる飲食や大規模イベントの参加等感染リスクの高い行動を控えるよう、事業所内に周知すること。また、症状がある場合には、速やかに医療機関への受診__を促すこと。（追加）

- ・ 感染状況等に応じて、一般に、検温など自身による健康状態の確認や、ハイリスク者との接触、ハイリスク施設への訪問、感染リスクの高い場所の利用や会食等を避け、マスクを着用すること等の感染対策を求める

リスク者との接触やハイリスク施設への不要不急の訪問（（１）の※３参照）、感染リスクの高い場所の利用や会食等を避け、マスクを着用すること等の感染対策の徹底を求めることとする。

（４）保育所（地域型保育事業所及び認可外保育施設を含む）、幼稚園、認定こども園、特別支援学校、放課後児童クラブ、児童・生徒を対象とした学習塾及びスポーツクラブ（以下「保育所等」という。）で感染者が発生した場合

- ・ 保健所等による一律の～（略）。
- ・ 感染者が発生した場合に、保育所等においては、状況に応じて以下のとおり自主的な感染対策の徹底をお願いする。

➤ 保育 PCR 検査等を受検し、受検者については検査結果が判明するまでの間、待機を推奨すること。又は、5 日以内に保育 PCR 検査等の結果が判明しない場合等は、5 日間待機を推奨すること。なお、保育所等で感染者と接触（※）があった者のうち、会話（大声や飛沫が飛ぶ会話を想定）の際にマスクを着用していないなど感染対策を行わずに飲食を共にした者等は、一定期間の外出自粛を含めた感染拡大防止対策（例えば、5 日間の待機や自主的な検査など）をとること。

➤ 保育所等で感染者と接触（※）があった者は、接触のあった最後の日から一定の期間（目安として7日間）はハイリスク者との接触やハイリスク施設への訪問、不特定多数の者が集まる飲食や大規模イベントの参加等感染リスクの高い行動を控えるよう、事業所内に周知すること。また、症状がある場合には、速やかに医療機関への受診、又は軽症の場合においては、抗原定性検査キットによる検査を促すこと。なお、未就学児について、抗原定性検査キットを用いた自己検査は想定していない。

- ・ 感染状況等に応じて、一般に、検温など自身による健康状態の確認や、ハイリスク者との接触、ハイリスク施設への訪問、感染リスクの高い場所の利用や会食等を避け、マスクを着用すること等の感染対策を求める

こととする。（追加）

※「新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領」（国立感染症研究所）を踏まえた感染者の感染可能期間（発症2日前～）の接触

（5）小学校、中学校、高等学校で感染者が発生した場合

- ・保健所等による一律の～（略）。
- ・感染者が発生した場合に、学校においては、状況に応じて以下のとおり自主的な感染対策の徹底をお願いする。

- 学校等内で感染者と接触（※）があった者については、必要に応じて接触者 PCR 検査センター等を受検すること。
- 学校で感染者と接触（※）があった者は、接触のあった最後の日から一定の期間（目安として7日間）はハイリスク者との接触やハイリスク施設への訪問、不特定多数の者が集まる飲食や大規模イベントの参加等感染リスクの高い行動を控えるよう、学校内に周知すること。また、症状がある場合には、速やかに医療機関への受診、又は、軽症の場合は抗原定性検査キットによる検査を促すこと。
- 学校で感染者と接触（※）があった者のうち、会話の際にマスクを着用していないなど感染対策を行わずに飲食を共にした者等は、検査結果が判明するまでの間、待機すること。

- ・感染状況等に応じて、～（略）。

※「新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領」（国立感染症研究所）を踏まえた感染者の感染可能期間（発症2日前～）の接触

（6）（略）

こととする。なお、未就学児においては、他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めないが、施設内に感染者が生じている場合などにおいて、施設管理者等の判断により、可能な範囲でマスク着用を求めることを妨げるものではない。

※「新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領」（国立感染症研究所）を踏まえた感染者の感染可能期間（発症2日前～）の接触

（5）小学校、中学校、高等学校で感染者が発生した場合

- ・保健所等による一律の～（略）。
- ・感染者が発生した場合に、学校においては、状況に応じて以下のとおり自主的な感染対策の徹底をお願いする。

➤ （削除）

- 学校で感染者と接触（※）があった者は、接触のあった最後の日から一定の期間（目安として7日間）はハイリスク者との接触やハイリスク施設への訪問、不特定多数の者が集まる飲食や大規模イベントの参加等感染リスクの高い行動を控えるよう、学校内に周知すること。また、症状がある場合には、速やかに医療機関への受診、又は、軽症の場合は抗原定性検査キットによる検査を促すこと。
- 学校で感染者と接触（※）があった者のうち、会話（大声や飛沫が飛ぶ会話を想定）の際にマスクを着用していないなど感染対策を行わずに飲食を共にした者等は、接触者 PCR 検査等を受検し、検査結果が判明するまでの間、待機すること。

- ・感染状況等に応じて、～（略）。

※「新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領」（国立感染症研究所）を踏まえた感染者の感染可能期間（発症2日前～）の接触

（6）（略）

<p>2 積極的疫学調査の実施について</p> <p>(1) 発生届に基づく保健所等の対応</p> <p>発生届が提出された場合には、感染者に対し、保健所等からの初回の連絡や健康観察を行うこととなるが、その際の取扱いは以下の通りとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染者本人に対しては、～（略）。 <p>※ 発生届や感染者の健康観察等の取扱いについては従前通りであり、令和4年2月9日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡「<u>新型コロナウイルス感染症対応に係る保健所等による健康観察等について</u>」を参照。</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/content/000895948.pdf</p> <p>(2) ～ (3) (略)</p>	<p>2 積極的疫学調査の実施について</p> <p>(1) 発生届に基づく保健所等の対応</p> <p>発生届が提出された場合には、感染者に対し、保健所等からの初回の連絡や健康観察を行うこととなるが、その際の取扱いは以下の通りとする(※)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染者本人に対しては、～（略）。 <p>※発生届や感染者の健康観察等の取扱いについては、令和4年7月22日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡「<u>オミクロン株の BA.5 系統への置き換わりを見据えた感染拡大に対応するための医療機関・保健所の負担軽減等について</u>」を参照。</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/content/000968058.pdf</p> <p>(2) ～ (3) (略)</p>
---	---

旧（令和4年3月24日付け保ワ第1205号、令和4年6月10日付け一部改正）

【説明資料】

オミクロン株に対応した濃厚接触者の特定・行動制限についての沖縄県の考え方			
厚労省事務連絡 2022.3.16		現在(2022.3.24-6.12)の対応	
今後(2022.6.13以降)の対応		今後(2022.6.13以降)の対応	
(1) 同居家族	保健所 7日間待機 or 4・5日目抗原キット（自費検査）	保健所 7日間待機 or 4・5日目抗原キット（自費検査） 有症状→受診、(軽症)抗原キット	保健所 7日間待機 or 4・5日目抗原キット（自費検査） 有症状→受診、(軽症)抗原キット
(2) 一般事業所 下記(3),(4),(5)除く 専門学校、大学含む	特定しない 無症状→制限なし ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし飲食⇒一定期間の外出自粛 有症状→出勤自粛・受診	特定しない 無症状→制限なし ※接触者PCR検査センター等受検推奨 ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし飲食⇒一定期間の外出自粛 有症状→出勤自粛・受診、(軽症)抗原キット	特定しない 無症状→制限なし ※接触者PCR検査センター等受検推奨 ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし飲食⇒一定期間の外出自粛 有症状→出勤自粛・受診、(軽症)抗原キット
(3) 医療機関、 高齢/障害児者 通所及び入所施設 (ハイリスク施設)	保健所 7日間待機 or 4・5日目抗原キット（入手方法は別途連絡） (職員) 毎日検査で出勤可	本部施設支援班＋保健所 ※通所施設等で一斉検査を行う場合は特定しない 7日間待機 or 4・5日目抗原キット (職員) 毎日検査で出勤可	本部施設支援班＋保健所 ※通所施設等で一斉検査を行う場合は特定しない 7日間待機 or 4・5日目抗原キット (職員) 毎日検査で出勤可
(4) 幼保、特支、 学童、 児童生徒向け学習塾、 スポーツクラブ等	幼保、小学校、特支、学童(自身体判断による) ※学習塾、スポーツクラブ等：②一般事業所と同様 (特定した場合) 7日間待機 or 4・5日目抗原キット（入手方法は別途連絡） (職員) 毎日検査で出勤可	特定しない 学校・保育PCR検査 無症状→制限なし ※陰性判明まで待機推奨 ※ハイリスク行動自粛 有症状→登園/出勤自粛、受診	特定しない 保育PCR検査 無症状→制限なし ※陰性判明まで待機推奨 ※ハイリスク行動自粛 有症状→登園/出勤自粛、受診
(5) 小中学校、高校	中学校、高校：特定しない 無症状→制限なし ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし活動⇒一定期間の出席停止 有症状→出勤自粛・受診（文科省事務連絡）	特定しない 無症状→制限なし ※学校・保育PCR/接触者PCR検査センター等受検 ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし活動⇒一定期間の出席停止 有症状→登校/出勤自粛、受診	特定しない 無症状→制限なし ※接触者PCR検査センター等受検 ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし活動⇒一定期間の出席停止 有症状→登校/出勤自粛、受診

（上段：特定方法、下段：行動制限）

◇離島地域においては感染状況により保健所判断で実施

学校・保育PCR検査の対応について

	現在（2022.3.24-6.12）の対応				今後(2022.6.13以降)の対応		
	特定	検査	接触者の待機		特定	検査	接触者の待機
中学校、高校	—	○ (※)	— (※)	—	—	○ (※)	— (※)
小学校	—	○ (※)	— (※)	—	—	○ (※)	— (※)
保育所、幼稚園 特別支援学校、 学童、児童生徒向け 学習塾/スポーツ クラブ等	—	○	○推奨	—	—	○	○推奨
	クラス単位等の幅広検査 ※有症状者においては、抗原キットの活用も勧める。				保育所等において、クラス単位等の幅広検査 ※学校内において、接触があった者については、必要に応じて接触者PCR検査センター等を受検。 ※有症状者においては、抗原キットの活用も勧める。		
	※学校において、感染リスクの高い場面での接触があった場合（飲食、部活動等）、検査結果が判明するまでの間、出席停止とする。				※学校において、感染リスクの高い場面での接触があった場合（飲食、部活動等）、検査結果が判明するまでの間、出席停止とする。		

新（令和4年8月3日付け一部改正）

【説明資料】

オミクロン株に対応した濃厚接触者の特定・行動制限についての沖縄県の考え方			
厚労省事務連絡（一部改正2022.7.30）		現在(2022.3.24-8.2)の対応	
今後(2022.8.3以降)の対応		今後(2022.8.3以降)の対応	
(1) 同居家族	保健所 5日間待機 or 2・3日目抗原キット（自費検査）	保健所 7日間待機 or 4・5日目抗原キット（自費検査） 有症状→受診、(軽症)抗原キット	保健所 5日間待機 or 2・3日目抗原キット（自費検査） 有症状→受診、(軽症)抗原キット
(2) 一般事業所 下記(3),(4),(5)除く 専門学校、大学含む	特定しない 無症状→制限なし ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし飲食⇒一定期間の外出自粛 有症状→出勤自粛・受診	特定しない 無症状→制限なし ※接触者PCR検査センター等受検推奨 ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし飲食⇒一定期間の外出自粛 有症状→出勤自粛・受診、(軽症)抗原キット	特定しない 無症状→制限なし ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし飲食(大声や飛沫が飛ぶ会話を想定)⇒一定期間の外出自粛 有症状→出勤自粛・受診、(軽症)抗原キット
(3) 医療機関、 高齢/障害児者 通所及び入所施設 (ハイリスク施設)	保健所 5日間待機 or 2・3日目抗原キット（入手方法は別途連絡） (職員) 毎日検査で出勤可	本部施設支援班＋保健所 ※通所施設等で一斉検査を行う場合は特定しない 7日間待機 or 4・5日目抗原キット (職員) 毎日検査で出勤可	本部施設支援班＋保健所 ※通所施設等で一斉検査を行う場合は特定なし可 5日間待機 or 2・3日目抗原キット (職員) 毎日検査で出勤可 有症状→受診、(軽症)抗原キット
(4) 幼保、特支、 学童、 児童生徒向け学習塾、 スポーツクラブ等	幼保、小学校、特支、学童(自身体判断による) ※学習塾、スポーツクラブ等：②一般事業所と同様 (特定した場合) 5日間待機 or 2・3日目抗原キット（入手方法は別途連絡） (職員) 毎日検査で出勤可	特定しない 保育PCR検査 無症状→制限なし ※陰性判明まで待機推奨 ※ハイリスク行動自粛 有症状→登園/出勤自粛、受診	特定しない 保育PCR検査推奨 無症状→制限なし ※5日間待機または陰性判明まで待機推奨 ※ハイリスク行動自粛 有症状→登園/出勤自粛、受診 (軽症)抗原キット※小中学生以上(家庭内)
(5) 小中学校、高校	中学校、高校：特定しない 無症状→制限なし ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし活動⇒一定期間の出席停止 有症状→出勤自粛・受診（文科省事務連絡）	特定しない 無症状→制限なし ※接触者PCR検査センター等受検 ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし活動⇒一定期間の出席停止 有症状→登校/出勤自粛、受診	特定しない 無症状→制限なし ※ハイリスク行動自粛 ※感染対策なし活動(大声や飛沫が飛ぶ活動を想定)⇒一定期間の外出自粛 有症状→登校/出勤自粛、受診 (軽症)抗原キット※家庭内で使用

（上段：特定方法、下段：行動制限）

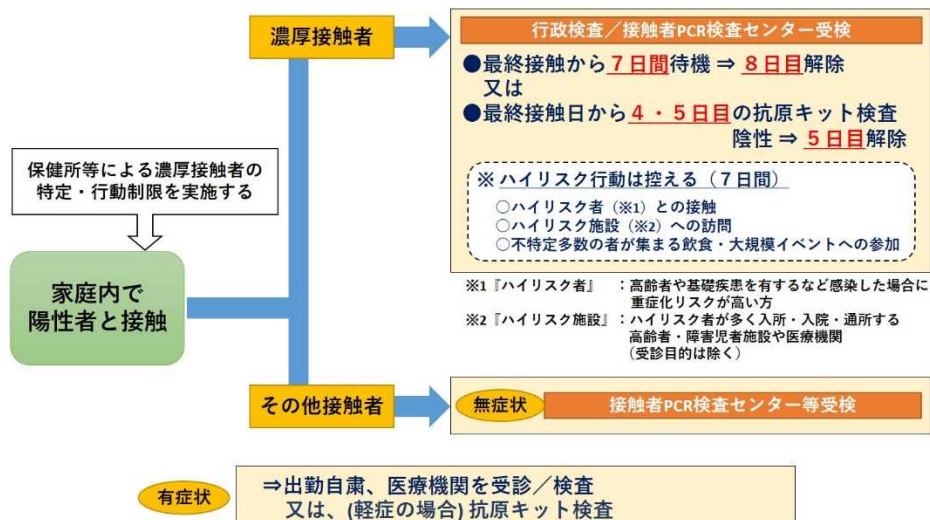
◇離島地域においては感染状況により保健所判断で実施

学校・保育PCR検査の対応について

	現在（2022.3.24-8.2）の対応				今後(2022.8.3以降)の対応		
	特定	検査	接触者の待機		特定	検査	接触者の待機
中学校、高校	—	○ (※)	— (※)	—	—	— (※)	— (※)
小学校	—	○ (※)	— (※)	—	—	— (※)	— (※)
保育所、幼稚園 特別支援学校、 学童、児童生徒向け 学習塾/スポーツ クラブ等	—	○	○推奨	—	—	○推奨 (※)	○推奨
	保育所等において、クラス単位等の幅広検査 ※学校内において、接触があった者については、必要に応じて接触者PCR検査センター等を受検。 ※有症状者においては、抗原キットの活用も勧める。				※学校において、感染リスクの高い場面での接触があった場合（飲食、部活動等）、検査結果が判明するまでの間、出席停止とする。		
	※学校において、感染リスクの高い場面での接触があった場合（飲食、部活動等）、検査結果が判明するまでの間、出席停止とする。				保育所等において、クラス単位等の幅広検査 ※小中学生以上の有症状者においては、抗原キットの活用も勧める。		

(1) 同居家族における対応

2022.3.24
一部改正 2022.6.10

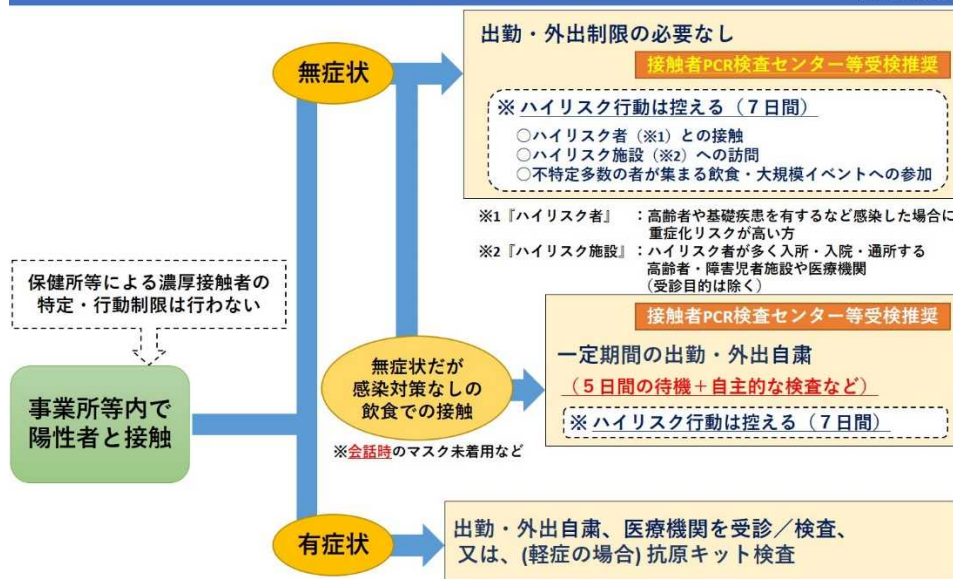


⇒県コールセンター(098-866-2129)へ

●陽性者が発生した場合には、状況に応じて自主的な感染対策を徹底いただくようお願いします。

(2) 一般事業所における対応

2022.3.24(一部補足修正2022.4.13)
一部改正 2022.6.10

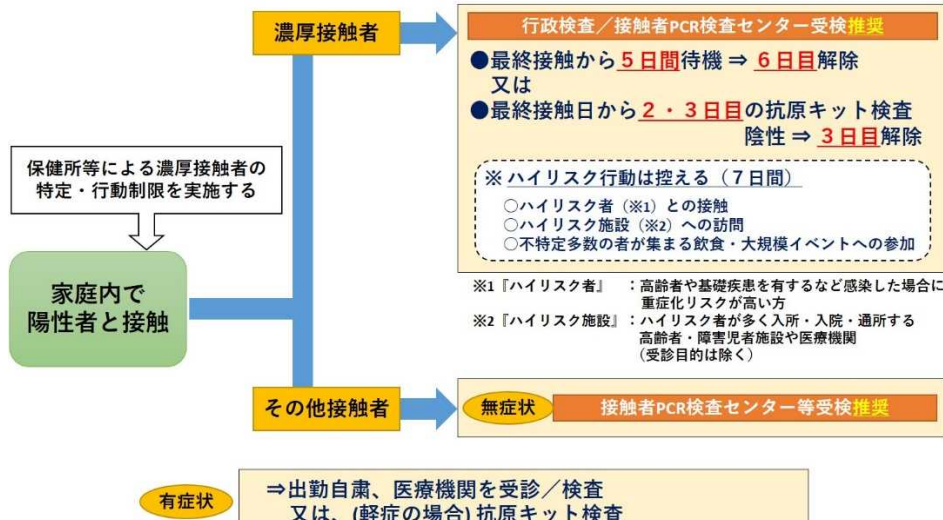


⇒県コールセンター(098-866-2129)へ

●陽性者が発生した場合には、状況に応じて自主的な感染対策を徹底いただくようお願いします。

(1) 同居家族における対応

2022.3.24
一部改正 2022.8.3

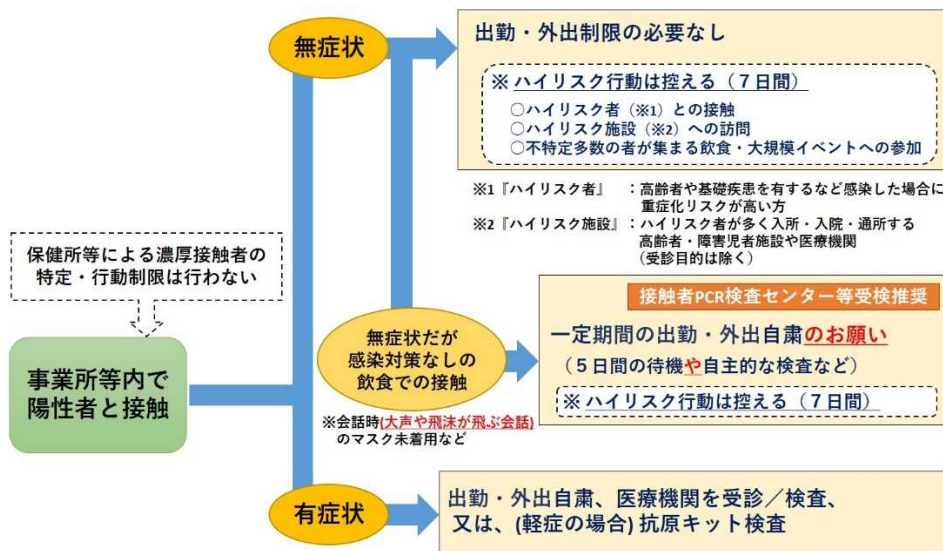


⇒県コールセンター(098-866-2129)へ

●陽性者が発生した場合には、状況に応じて自主的な感染対策を徹底いただくようお願いします。

(2) 一般事業所における対応

2022.3.24
一部改正 2022.8.3

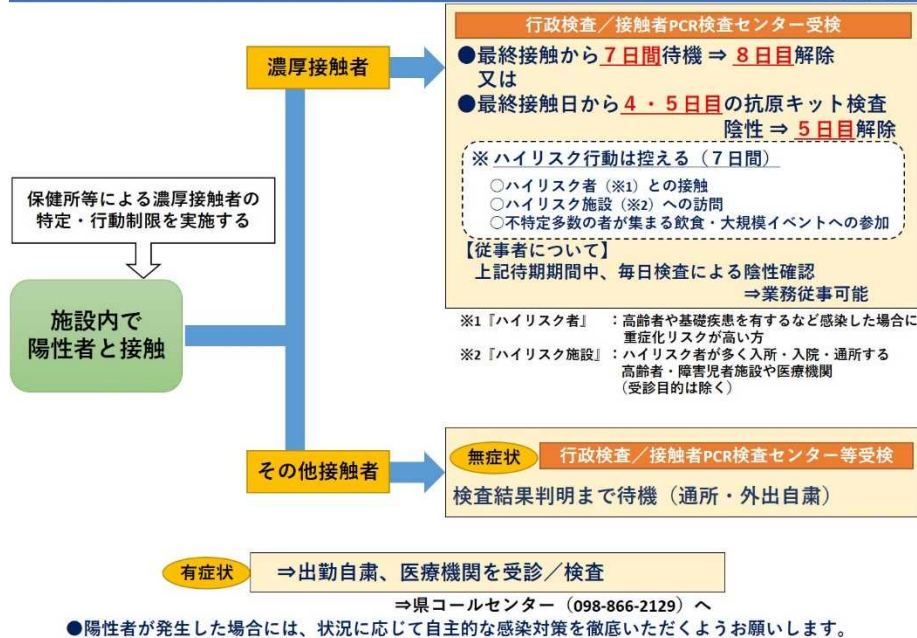


⇒県コールセンター(098-866-2129)へ

●陽性者が発生した場合には、状況に応じて自主的な感染対策を徹底いただくようお願いします。

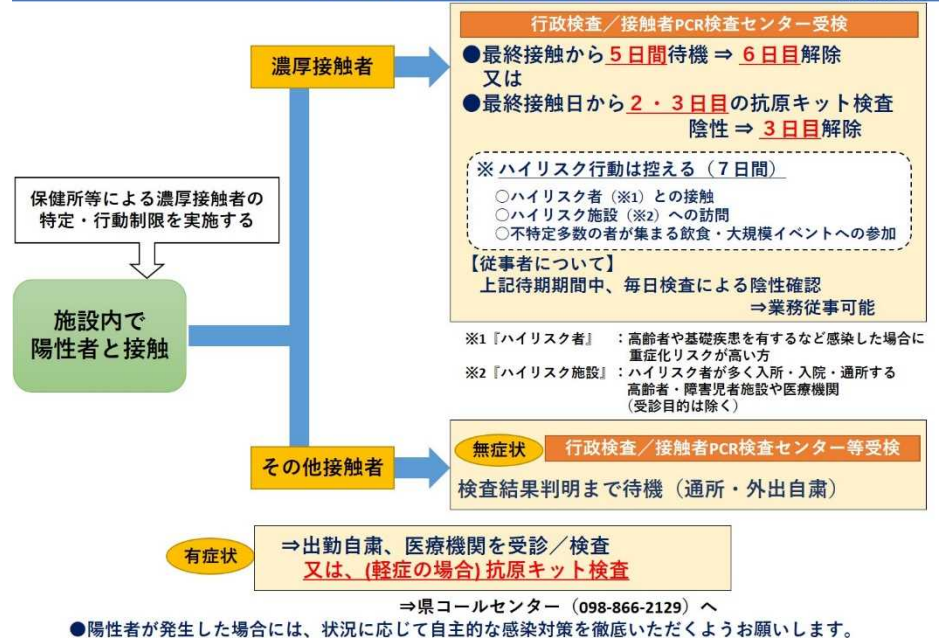
(3) ハイリスク施設における対応

2022.3.24
一部改正 2022.6.10



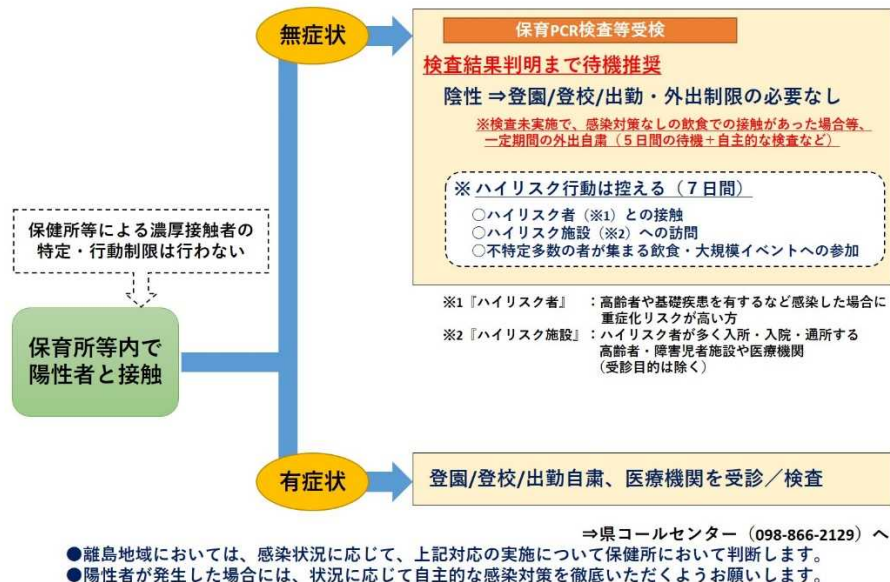
(3) ハイリスク施設における対応

2022.3.24
一部改正 2022.8.3



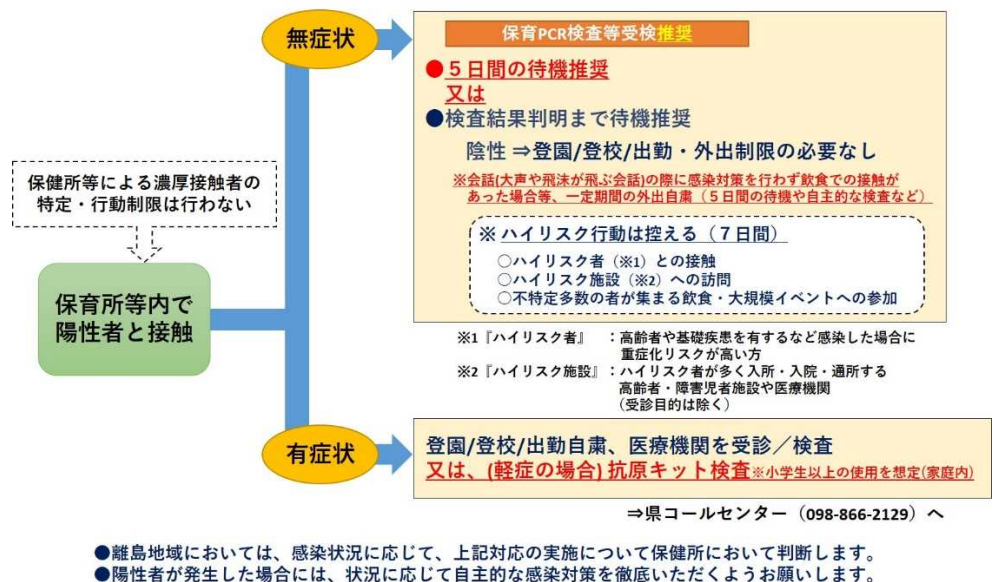
(4) 幼保、特支、学童、児童生徒向け学習塾/スポーツクラブ等における対応

2022.3.24
一部改正 2022.6.10



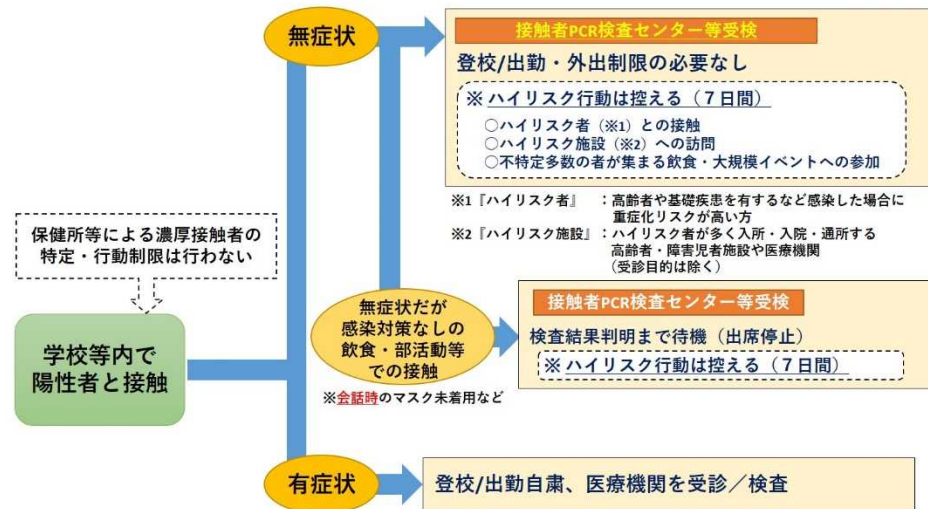
(4) 幼保、特支、学童、児童生徒向け学習塾/スポーツクラブ等における対応

2022.3.24
一部改正 2022.8.3



(5) 小中学校、高等学校における対応

2022.3.24(一部補足修正2022.4.13)
一部改正2022.6.10

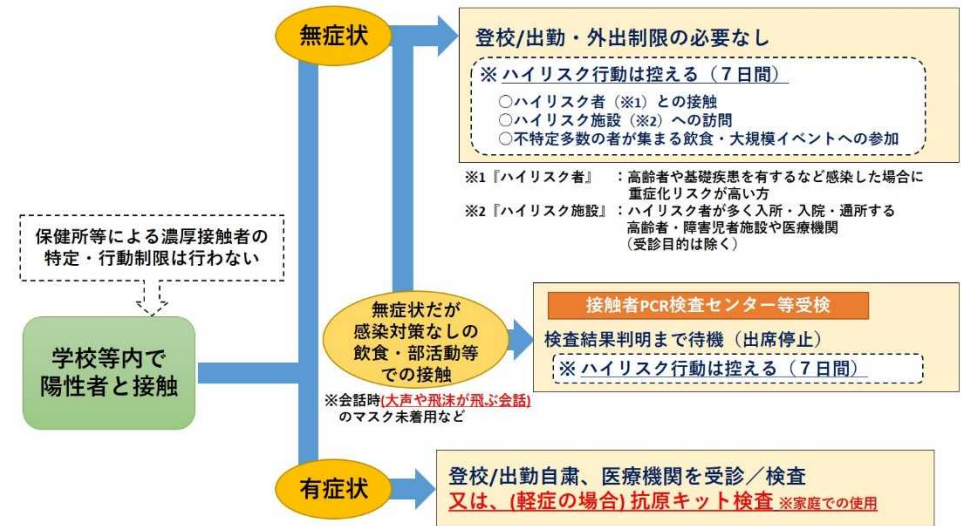


⇒県コールセンター（098-866-2129）へ

- 離島地域においては、感染状況に応じて、上記対応の実施について保健所において判断します。
- 陽性者が発生した場合には、状況に応じて自主的な感染対策を徹底いただくようお願いします。

(5) 小中学校、高等学校における対応

2022.3.24
一部改正2022.8.3



⇒県コールセンター（098-866-2129）へ

- 離島地域においては、感染状況に応じて、上記対応の実施について保健所において判断します。
- 陽性者が発生した場合には、状況に応じて自主的な感染対策を徹底いただくようお願いします。